

# 結果の概要

## I 診療行為・調剤行為の状況

### 〔医科診療〕

#### 1 診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は34,414.9点で、前年に比べ806.6点、2.4%増加している。

1日当たり点数は2,064.1点で、前年に比べ45.8点、2.3%増加している。診療行為別にみると、「入院」1,240.5点(構成割合60.1%)が最も高く、次いで「手術」243.5点(11.8%)、「注射」149.8点(7.3%)の順となっている。

1件当たり日数は16.67日で、前年に比べ0.02日増加している。(表1、図1)

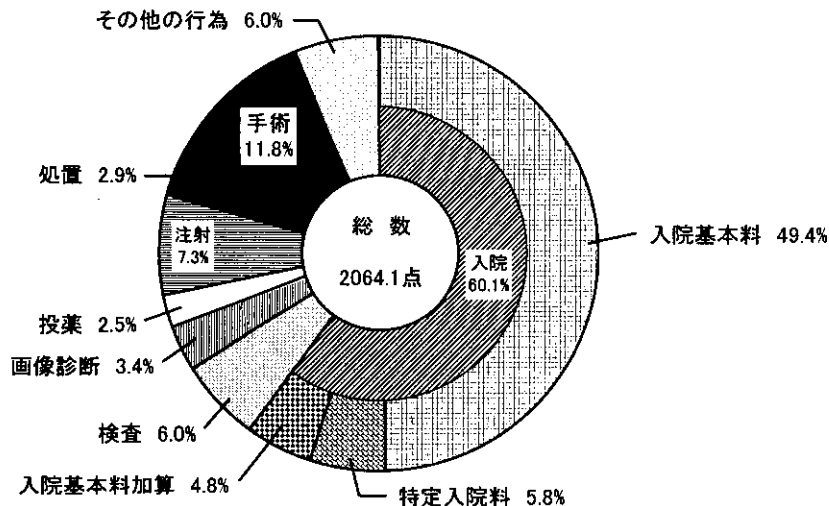
表1 診療行為別にみた入院の1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成13年	平成12年	対前年比		平成13年	平成12年	対前年比	
			増加点数	増加率(%)			増加点数	増加率(%)
総数	34 414.9	33 608.3	806.6	2.4	2 064.1	2 018.3	45.8	2.3
初診・再診	51.7	48.8	2.9	6.0	3.1	2.9	0.2	5.8
指導管理	301.9	306.4	△ 4.6	△ 1.5	18.1	18.4	△ 0.3	△ 1.6
在宅医療	53.2	56.9	△ 3.8	△ 6.6	3.2	3.4	△ 0.2	△ 6.7
検査	2 073.9	2 097.9	△ 24.0	△ 1.1	124.4	126.0	△ 1.6	△ 1.3
画像診断	1 185.9	1 141.7	44.2	3.9	71.1	68.6	2.6	3.7
投薬	848.3	875.0	△ 26.7	△ 3.0	50.9	52.5	△ 1.7	△ 3.2
注射	2 497.0	2 583.7	△ 86.7	△ 3.4	149.8	155.2	△ 5.4	△ 3.5
リハビリテーション	745.8	641.6	104.2	16.2	44.7	38.5	6.2	16.1
精神科専門療法	155.5	136.3	19.2	14.1	9.3	8.2	1.1	13.9
処置	1 010.3	1 019.8	△ 9.5	△ 0.9	60.6	61.2	△ 0.6	△ 1.1
手術	4 060.7	3 942.7	117.9	3.0	243.5	236.8	6.8	2.9
麻酔	630.5	601.1	29.4	4.9	37.8	36.1	1.7	4.7
放射線治療	117.5	85.4	32.1	37.5	7.0	5.1	1.9	37.4
入院	20 682.5	20 071.5	611.0	3.0	1 240.5	1 205.4	35.1	2.9
(1件当たり日数)	(16.67)	(16.65)						
入院時食事療養(単位:円)	33 619	33 321	298	0.9	2 016	2 001	15	0.8

注:入院時食事療養は、「総数」には含まない。

図1 診療行為別にみた入院の1日当たり点数の構成割合

(平成13年6月審査分)



注:その他の行為は、「初診・再診」「指導管理等」「在宅医療」「リハビリテーション」「精神科専門療法」「麻酔」及び「放射線治療」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は 1,326.0 点で、前年に比べ 7.5 点、0.6%減少している。

1日当たり点数は 633.8 点で、前年に比べ 11.8 点、1.9%増加している。診療行為別にみると、「投薬」159.7 点(構成割合 25.2%)が最も高く、次いで「初診・再診」123.1 点(19.4%)、「検査」95.6 点(15.1%)の順となっている。

1件当たり日数は 2.09 日で、前年に比べ 0.05 日減少している。(表2、図2)

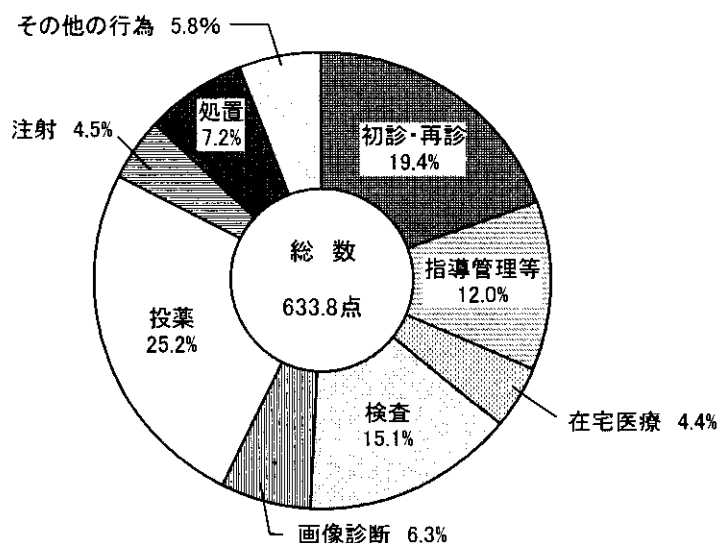
表2 診療行為別にみた入院外の1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

(各年6月審査分)

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成13年	平成12年	対前年比		平成13年	平成12年	対前年比	
			増加点数	増加率(%)			増加点数	増加率(%)
総数	1 326.0	1 333.5	△ 7.5	△ 0.6	633.8	622.0	11.8	1.9
初診・再診	257.5	261.4	△ 3.9	△ 1.5	123.1	121.9	1.2	1.0
指導管理等	159.0	150.5	8.5	5.6	76.0	70.2	5.8	8.3
在宅医療	58.9	60.6	△ 1.7	△ 2.7	28.2	28.2	△ 0.1	△ 0.3
検査	200.1	196.0	4.1	2.1	95.6	91.4	4.2	4.6
画像診断	83.1	78.8	4.4	5.6	39.7	36.7	3.0	8.2
投薬	334.1	346.5	△ 12.4	△ 3.6	159.7	161.6	△ 1.9	△ 1.2
注射	60.0	56.8	3.2	5.6	28.7	26.5	2.2	8.2
リハビリテーション	14.4	14.7	△ 0.3	△ 1.9	6.9	6.8	0.0	0.5
精神科専門療法	18.1	15.7	2.4	15.4	8.6	7.3	1.3	18.3
処置	95.7	113.1	△ 17.4	△ 15.4	45.8	52.8	△ 7.0	△ 13.3
手術	37.6	32.0	5.6	17.6	18.0	14.9	3.1	20.5
麻酔	4.3	5.4	△ 1.1	△ 19.8	2.1	2.5	△ 0.4	△ 17.9
放射線治療	3.2	2.2	1.1	49.2	1.5	1.0	0.5	52.9
(1件当たり日数)	(2.09)	(2.14)						

図2 診療行為別にみた入院外の1日当たり点数の構成割合

(平成13年6月審査分)



注: その他の行為は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」及び「放射線治療」である。

## 2 一般医療と老人医療別にみた診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は、一般医療 31,304.8 点、老人医療 37,946.3 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 2,142.2 点、老人医療 1,995.9 点で、年齢階級別にみると、「0～14 歳」2,910.0 点が最も高く、次いで「70～79 歳」2,175.3 点となっており、「80 歳以上」1,808.5 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、老人医療は、一般医療と比べ「入院」「処置」の割合が多く、「検査」「手術」の割合は少なくなっている。

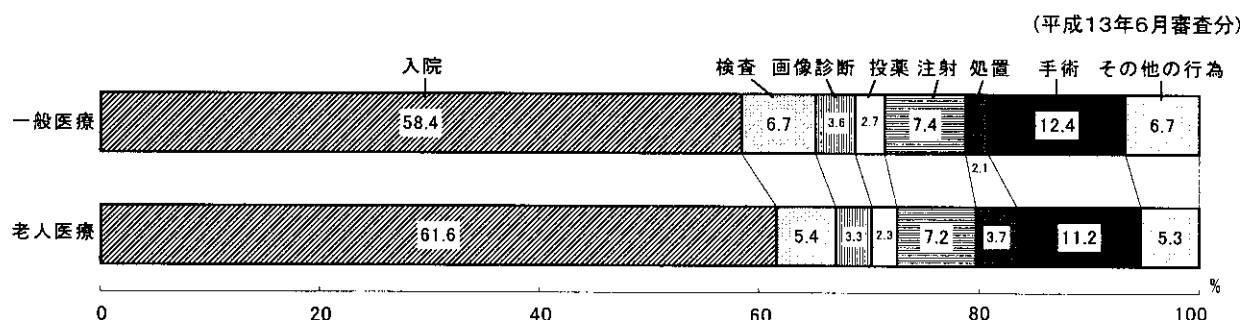
1件当たり日数は、一般医療 14.61 日、老人医療 19.01 日となっている。(表3、図3)

表3 一般医療—老人医療・年齢階級別にみた入院の診療行為別  
1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

診療行為		一般医療				老人医療		
		総数	0～14歳	15～39歳	40～69歳	総数	70～79歳	80歳以上
		(平成13年6月審査分)						
		1 件 当 た り 点 数						
総	数	31 304.8	20 519.9	24 248.3	35 901.6	37 946.3	39 207.7	36 469.6
初	診	65.1	167.1	72.3	43.5	36.5	31.4	42.5
指	導	309.1	223.6	286.0	333.5	293.7	317.2	266.5
在	宅	48.6	9.4	80.8	44.2	58.3	69.1	45.8
検	査	2 107.5	1 675.4	1 551.1	2 392.0	2 035.8	2 379.2	1 634.5
画	像	1 125.7	440.7	691.5	1 412.5	1 254.3	1 469.5	1 002.8
投	注	837.4	259.9	543.4	1 052.7	860.8	999.4	698.5
リ	ハ	2 304.7	1 511.2	1 659.8	2 689.0	2 715.4	2 946.2	2 444.7
リ	リ	503.3	230.3	299.7	628.9	1 021.1	975.5	1 075.1
精	神	226.7	4.3	193.1	280.5	74.7	98.6	46.7
処	法	646.9	357.8	314.4	822.6	1 422.9	1 568.2	1 251.1
手	術	3 885.5	1 368.0	2 835.2	4 739.8	4 259.6	5 174.0	3 192.3
麻	酔	799.7	849.4	744.8	810.7	438.3	607.5	240.5
放	射	146.9	4.5	80.9	197.6	84.1	146.3	11.4
入	院	18 297.2	13 418.1	14 894.9	20 453.4	23 391.0	22 425.2	24 518.1
		1 日 当 た り 点 数						
総	数	2 142.2	2 910.0	2 093.9	2 095.3	1 995.9	2 175.3	1 808.5
初	診	4.5	23.7	6.2	2.5	1.9	1.7	2.1
指	導	21.1	31.7	24.7	19.5	15.4	17.6	13.2
在	宅	3.3	1.3	7.0	2.6	3.1	3.8	2.3
検	査	144.2	237.6	133.9	139.6	107.1	132.0	81.1
画	像	77.0	62.5	59.7	82.4	66.0	81.5	49.7
投	注	57.3	36.9	46.9	61.4	45.3	55.4	34.6
リ	ハ	157.7	214.3	143.3	156.9	142.8	163.5	121.2
リ	リ	34.4	32.7	25.9	36.7	53.7	54.1	53.3
精	神	15.5	0.6	16.7	16.4	3.9	5.5	2.3
処	法	44.3	50.7	27.1	48.0	74.8	87.0	62.0
手	術	265.9	194.0	244.8	276.6	224.0	287.1	158.3
麻	酔	54.7	120.5	64.3	47.3	23.1	33.7	11.9
放	射	10.1	0.6	7.0	11.5	4.4	8.1	0.6
入	院	1 252.1	1 902.8	1 286.2	1 193.7	1 230.3	1 244.2	1 215.8
		1 件 当 た り 日 数						
		14.61	7.05	11.58	17.13	19.01	18.02	20.17
入院時食事療養(単位:円)								
1 件 当 た り 金 額		29 327	12 107	22 350	35 094	38 492	36 709	40 572
1 日 当 た り 金 額		2 007	1 717	1 930	2 048	2 025	2 037	2 012

注:1) 年齢階級の「70～79歳」には、「65～69歳」で老人保健法の適用を受ける者を含めている。  
2) 一般医療、老人医療の年齢不詳はそれぞれの総数に含めている。  
3) 入院時食事療養は、「総数」には含まない。

図3 一般医療—老人医療別にみた入院の診療行為別1日当たり点数の構成割合



注:その他の行為は、「初診・再診」「指導管理等」「在宅医療」「リハビリテーション」「精神科専門療法」「麻酔」及び「放射線治療」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は、一般医療 1,158.5 点、老人医療 1,763.9 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 606.0 点、老人医療 688.0 点で、年齢階級別にみると、「70～79歳」694.5 点が最も高く、次いで「80歳以上」673.3 点となっており、「0～14歳」460.5 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、老人医療は、一般医療と比べ「指導管理等」「在宅医療」の割合が多く、「初診・再診」「検査」の割合は少なくなっている。

1件当たり日数は、一般医療 1.91 日、老人医療 2.56 日となっている。(表4、図4)

表4 一般医療—老人医療・年齢階級別にみた入院外の診療行為別  
1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

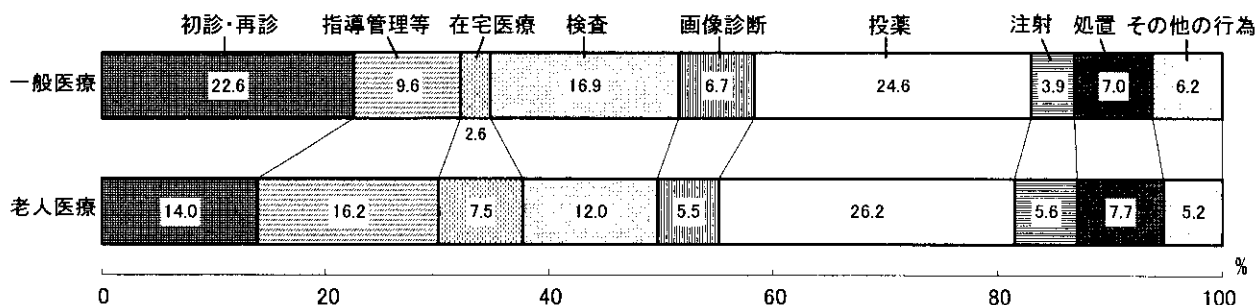
診療行為	一般医療				老人医療		
	総数	0～14歳	15～39歳	40～69歳	総数	70～79歳	80歳以上
1 件 当 た り 点 数							
総数	1 158.5	830.8	943.6	1 362.2	1 763.9	1 751.9	1 792.4
初診・再診	261.6	315.2	260.4	243.9	246.7	247.3	245.3
指導・管理	110.7	163.5	34.5	125.4	285.5	284.3	288.0
在宅医療	30.6	22.4	22.4	36.9	132.9	88.8	237.3
検査	195.4	83.1	211.3	226.8	212.2	221.0	191.4
画像診断	77.7	27.2	68.9	98.7	97.2	102.7	84.2
投薬	285.0	147.6	199.4	368.4	462.5	456.2	477.7
注射	44.9	9.1	32.0	62.7	99.3	96.5	105.9
リハビリテーション	10.1	7.2	4.9	13.3	25.6	27.2	21.8
精神科専門療法	20.3	1.4	34.6	20.5	12.4	12.5	12.0
処置	80.6	32.0	43.6	113.1	135.2	159.5	77.8
手術	35.2	22.0	28.1	42.8	43.8	45.8	39.0
麻酔	2.8	0.0	1.2	4.4	8.2	7.9	8.9
放射線治療	3.5	-	2.4	5.2	2.4	2.1	3.1
1 日 当 た り 点 数							
総数	606.0	460.5	575.8	659.5	688.0	694.5	673.3
初診・再診	136.9	174.7	158.9	118.1	96.2	98.0	92.1
指導・管理	57.9	90.6	21.0	60.7	111.3	112.7	108.2
在宅医療	16.0	12.4	13.7	17.9	51.8	35.2	89.1
検査	102.2	46.0	129.0	109.8	82.8	87.6	71.9
画像診断	40.7	15.1	42.0	47.8	37.9	40.7	31.6
投薬	149.1	81.8	121.7	178.4	180.4	180.8	179.4
注射	23.5	5.0	19.6	30.3	38.7	38.2	39.8
リハビリテーション	5.3	4.0	3.0	6.4	10.0	10.8	8.2
精神科専門療法	10.6	0.8	21.1	9.9	4.8	5.0	4.5
処置	42.2	17.7	26.6	54.8	52.7	63.2	29.2
手術	18.4	12.2	17.1	20.7	17.1	18.2	14.6
麻酔	1.5	0.0	0.7	2.1	3.2	3.1	3.3
放射線治療	1.8	-	1.5	2.5	0.9	0.9	1.2
1 件 当 た り 日 数							
	1.91	1.80	1.64	2.07	2.56	2.52	2.66

注:1) 年齢階級の「70～79歳」には、「65～69歳」で老人保健法の適用を受ける者を含めている。

2) 一般医療、老人医療の年齢不詳はそれぞれの総数に含めている。

図4 一般医療—老人医療別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成13年6月審査分)



注:その他の行為は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」及び「放射線治療」である。

### 3 病院と診療所別にみた診療行為の状況

(1) 入院における1件当たり点数は、病院 35,964.0 点、診療所(有床) 16,235.6 点となっている。

1日当たり点数は、病院 2,112.8 点、診療所(有床) 1,290.3 点で、病院について種類別にみると、「特定機能病院」3,686.6 点が最も高く、次いで「一般病院」2,672.3 点となっており、「精神病院」1,025.9 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、「療養病床を持つ病院」は、「特定機能病院」と比べ「入院」の割合が多くなっている。

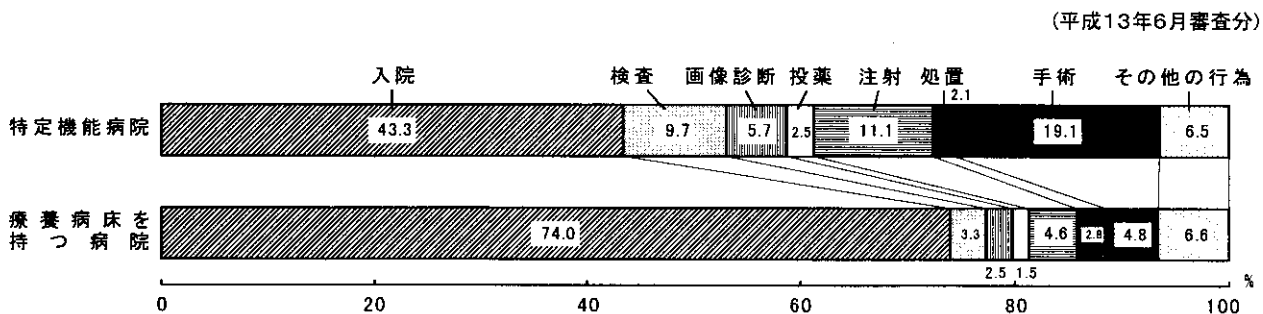
1件当たり日数は、病院 17.02 日、診療所(有床) 12.58 日となっている。(表5、図5)

表5 病院—診療所(有床)別にみた入院の診療行為別1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

診療行為	病院						診療所(有床)
	総数	精神病院	特定機能病院		老人病院	一般病院	
			療養病床を持つ病院	療養病床を 持つ病院			
			1件当たり点数				
総初指在検査画像投注リハビリテリ精神科	35 964.0	29 690.6	50 146.5	35 380.3	33 583.7	36 103.8	16 235.6
・	52.7	5.4	47.3	37.0	38.1	67.9	39.9
・	318.0	137.5	297.2	299.4	277.4	359.4	113.0
・	56.0	1.4	241.9	22.4	30.3	62.9	19.6
・	2 162.6	502.5	4 871.1	1 180.5	1 037.7	2 626.6	1 033.7
・	1 256.3	79.7	2 836.9	872.5	800.9	1 482.9	359.7
・	868.5	1 188.9	1 266.0	527.1	454.1	924.6	611.6
・	2 587.9	314.0	5 578.7	1 610.0	1 487.7	3 130.1	1 430.0
・	785.2	51.1	327.8	1 627.3	1 047.7	619.5	283.1
・	168.3	1 280.8	27.0	74.7	100.5	28.1	5.8
・	994.7	199.3	1 039.2	974.6	1 135.4	1 129.8	1 192.9
・	4 150.5	9.6	9 566.3	1 699.0	1 129.8	5 435.0	3 006.8
・	661.8	0.3	1 660.6	250.8	161.7	863.2	263.4
・	127.5	-	648.4	26.1	-	147.1	0.0
・	21 773.8	25 920.0	21 738.2	26 179.3	25 882.4	19 226.3	7 876.0
			1日当たり点数				
総初指在検査画像投注リハビリテリ精神科	2 112.8	1 025.9	3 686.6	1 680.6	1 458.3	2 672.3	1 290.3
・	3.1	0.2	3.5	1.8	1.7	5.0	3.2
・	18.7	4.8	21.8	14.2	12.0	26.6	9.0
・	3.3	0.0	17.8	1.1	1.3	4.7	1.6
・	127.0	17.4	358.1	56.1	45.1	194.4	82.2
・	73.8	2.8	208.6	41.4	34.8	109.8	28.6
・	51.0	41.1	93.1	25.0	19.7	68.4	48.6
・	152.0	10.9	410.1	76.5	64.6	231.7	113.6
・	46.1	1.8	24.1	77.3	45.5	45.9	22.5
・	9.9	44.3	2.0	3.5	4.4	2.1	0.5
・	58.4	6.9	76.4	46.3	49.3	83.6	94.8
・	243.8	0.3	703.3	80.7	49.1	402.3	239.0
・	38.9	0.0	122.1	11.9	7.0	63.9	20.9
・	7.5	-	47.7	1.2	-	10.9	0.0
・	1 279.2	895.7	1 598.1	1 243.5	1 123.9	1 423.0	625.9
			1件当たり日数				
	17.02	28.94	13.60	21.05	23.03	13.51	12.58
入院時食事療養(単位:円)							
1件当たり金額	34 753	61 560	26 241	44 610	49 121	26 592	20 316
1日当たり金額	2 042	2 127	1 929	2 119	2 133	1 968	1 615

注: 1) 病院の総数には、結核療養所を含む。  
2) 入院時食事療養は、「総数」には含まない。

図5 特定機能病院—療養病床を持つ病院別にみた入院の診療行為別1日当たり点数の構成割合



注: その他の行為は、「初診・再診」「指導管理等」「在宅医療」「リハビリテーション」「精神科専門療法」「麻酔」及び「放射線治療」である。

(2) 入院外における1件当たり点数は、病院 1,513.2 点、診療所 1,226.6 点となっている。

1日当たり点数は、病院817.2点、診療所552.6点で、病院について種類別にみると、「特定機能病院」1,011.4点が最も高く、次いで「一般病院」856.5点となっており、「老人病院」647.9点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、診療所は、病院と比べ「初診・再診」「指導管理等」の割合が多く、「画像診断」「検査」の割合は少なくなっている。

1件当たり日数は、病院 1.85 日、診療所 2.22 日となっている。(表6、図6)

表6 病院—診療所別にみた入院外の診療行為別1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

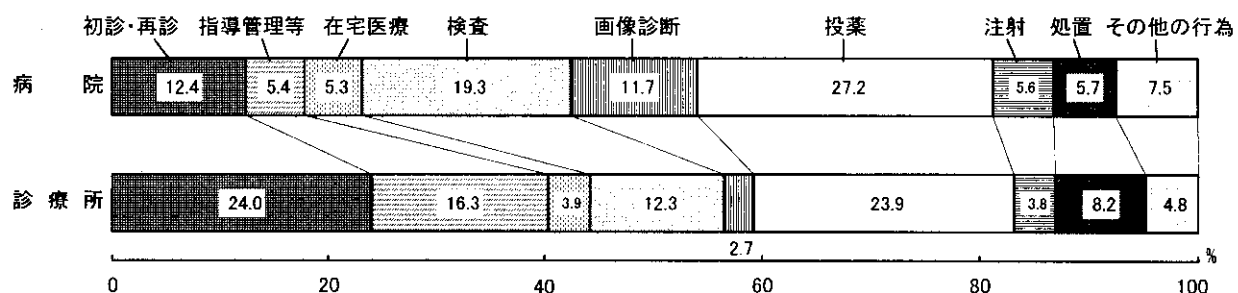
(平成13年6月審査分)

診療行為	病 院						診療所
	総数	精神病院	特定機能病院	療養病床を 持つ病院	老人病院	一般病院	
	1 件 当 た り 点 数						
総数	1 513.2	1 827.2	1 495.1	1 546.5	1 522.1	1 496.3	1 226.6
初診・再診	187.2	181.6	131.4	234.2	248.0	179.5	294.9
指導管理	82.4	41.4	42.6	140.2	138.9	71.7	199.7
在宅医療	80.8	8.4	126.8	70.6	74.5	81.5	47.3
検査	291.7	74.2	397.1	235.1	226.5	304.3	151.4
画像診断	176.4	19.3	215.8	153.3	157.7	183.9	33.6
投薬	411.0	613.9	361.6	414.0	360.7	409.5	293.2
注射	84.6	22.3	98.5	80.7	70.6	86.5	46.9
リハビリテーション	19.4	1.3	5.4	36.1	25.0	16.9	11.7
精神科専門療法	30.9	863.9	25.3	13.8	40.1	9.1	11.3
処置	85.5	0.6	16.8	125.4	146.5	83.4	101.2
手術	50.6	0.2	40.7	37.3	29.0	56.9	30.7
麻酔	3.5	0.1	4.7	5.6	4.5	2.9	4.7
放射線治療	9.3	-	28.2	0.2	-	10.3	0.0
	1 日 当 た り 点 数						
総数	817.2	774.3	1 011.4	672.1	647.9	856.5	552.6
初診・再診	101.1	76.9	88.9	101.8	105.5	102.8	132.8
指導管理	44.5	17.6	28.8	60.9	59.1	41.0	90.0
在宅医療	43.6	3.5	85.8	30.7	31.7	46.6	21.3
検査	157.5	31.5	268.6	102.2	96.4	174.2	68.2
画像診断	95.2	8.2	146.0	66.6	67.1	105.2	15.2
投薬	222.0	260.2	244.6	179.9	153.5	234.4	132.1
注射	45.7	9.4	66.7	35.1	30.0	49.5	21.1
リハビリテーション	10.5	0.5	3.7	15.7	10.6	9.7	5.3
精神科専門療法	16.7	366.1	17.1	6.0	17.1	5.2	5.1
処置	46.2	0.3	11.4	54.5	62.3	47.8	45.6
手術	27.3	0.1	27.6	16.2	12.4	32.6	13.8
麻酔	1.9	0.1	3.2	2.4	1.9	1.7	2.1
放射線治療	5.0	-	19.1	0.1	-	5.9	0.0
	1 件 当 た り 日 数						
	1.85	2.36	1.48	2.30	2.35	1.75	2.22

注:病院の総数には、結核療養所を含む。

図6 病院—診療所別にみた入院外の診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成13年6月審査分)



注:その他の行為は、「リハビリテーション」「精神科専門療法」「手術」「麻酔」及び「放射線治療」である。

#### 4 傷病分類別にみた状況

入院における傷病分類別1件当たり点数は、一般医療では「血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害」44,930.2点、老人医療では「尿路性器系の疾患」46,328.8点が最も高くなっている。

1日当たり点数は、一般医療、老人医療とも「眼及び付属器の疾患」が最も高く、それぞれ4,509.5点、4,844.6点となっている。

入院外における傷病分類別1件当たり点数は、一般医療、老人医療とも「尿路性器系の疾患」が最も高く、それぞれ2,882.9点、4,940.3点となっている。

1日当たり点数は、一般医療、老人医療とも「尿路性器系の疾患」が最も高く、それぞれ1,377.9点、1,784.8点となっている。(表7)

表7 入院－入院外・一般医療－老人医療別にみた傷病分類別1件当たり点数、1日当たり点数

(平成13年6月審査分)

傷病分類	入 院		入 院 外	
	一般医療	老人医療	一般医療	老人医療
	1 件 当 た り 点 数			
総 数	31 304.8	37 946.3	1 158.5	1 763.9
感 染 症 及 び 寄 生 虫 症	23 597.3	30 978.9	1 028.2	1 433.7
新 生 物	43 137.8	41 365.9	2 415.7	2 788.5
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	44 930.2	44 756.5	1 489.3	1 452.9
内 分 泌 , 栄 養 及 び 代 謝 疾 患	29 877.9	33 079.7	1 516.1	1 880.8
精 神 及 び 行 動 の 障 害	29 049.7	30 358.9	1 414.4	1 585.9
神 経 系 の 疾 患	40 542.9	39 196.6	1 188.6	1 716.7
眼 及 び 付 属 器 の 疾 患	33 785.9	33 577.9	747.5	889.7
耳 及 び 乳 様 突 起 の 疾 患	29 127.4	34 847.1	921.3	1 112.3
循 環 器 系 の 疾 患	41 548.6	40 655.7	1 245.1	1 800.7
呼 吸 器 系 の 疾 患	20 366.8	33 645.8	835.6	1 942.1
消 化 器 系 の 疾 患	28 210.4	35 645.4	1 338.1	1 749.7
皮 膚 及 び 皮 下 組 織 の 疾 患	24 597.3	33 707.7	639.6	833.2
筋 骨 格 系 及 び 結 合 組 織 の 疾 患	34 543.9	35 750.0	1 124.1	1 700.3
尿 路 性 器 系 の 疾 患	31 654.5	46 328.8	2 882.9	4 940.3
妊 娠 , 分 娩 及 び 産 じ ゃ く	13 784.3	-	1 147.5	-
損 傷 , 中 毒 及 び そ の 他 の 外 因 の 影 響	29 212.6	38 529.9	1 169.7	1 723.6
そ の 他 の 傷 病	21 486.3	33 159.5	987.2	1 455.0
	1 日 当 た り 点 数			
総 数	2 142.2	1 995.9	606.0	688.0
感 染 症 及 び 寄 生 虫 症	2 499.7	1 884.6	527.0	568.4
新 生 物	3 270.9	2 646.1	1 272.3	1 302.2
血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	3 176.6	2 692.5	801.0	743.7
内 分 泌 , 栄 養 及 び 代 謝 疾 患	2 161.0	1 907.6	869.9	870.4
精 神 及 び 行 動 の 障 害	1 030.2	1 084.3	682.9	690.4
神 経 系 の 疾 患	1 736.3	1 724.6	623.6	694.6
眼 及 び 付 属 器 の 疾 患	4 509.5	4 844.6	567.5	615.0
耳 及 び 乳 様 突 起 の 疾 患	3 715.2	1 868.6	380.9	360.9
循 環 器 系 の 疾 患	2 918.4	1 994.9	665.5	737.9
呼 吸 器 系 の 疾 患	2 758.6	2 111.0	461.9	728.0
消 化 器 系 の 疾 患	2 724.9	2 283.5	681.8	680.7
皮 膚 及 び 皮 下 組 織 の 疾 患	2 275.8	1 799.8	416.1	409.5
筋 骨 格 系 及 び 結 合 組 織 の 疾 患	2 197.2	1 703.1	376.3	385.2
尿 路 性 器 系 の 疾 患	3 194.4	2 548.6	1 377.9	1 784.8
妊 娠 , 分 娩 及 び 産 じ ゃ く	2 403.6	-	577.7	-
損 傷 , 中 毒 及 び そ の 他 の 外 因 の 影 響	2 157.8	1 904.5	461.8	428.0
そ の 他 の 傷 病	2 695.9	1 835.2	641.5	705.2

注:1) 傷病分類は、ICD(国際疾病分類)-10を準用した。

2) 「その他の傷病」は、「周産期に発生した病態」「先天奇形、変形及び染色体異常」及び「症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの」である。

〔歯科診療〕

5 診療行為の状況

1件当たり点数は、1,480.0点で、前年に比べ5.4点、0.4%増加している。

1日当たり点数は、615.0点で、前年に比べ20.3点、3.4%増加している。診療行為別にみると、「歯冠修復及び欠損補綴」317.7点(構成割合51.7%)が最も高く、次いで「処置」92.1点(15.0%)、「初診・再診」70.7点(11.5%)の順となっている。

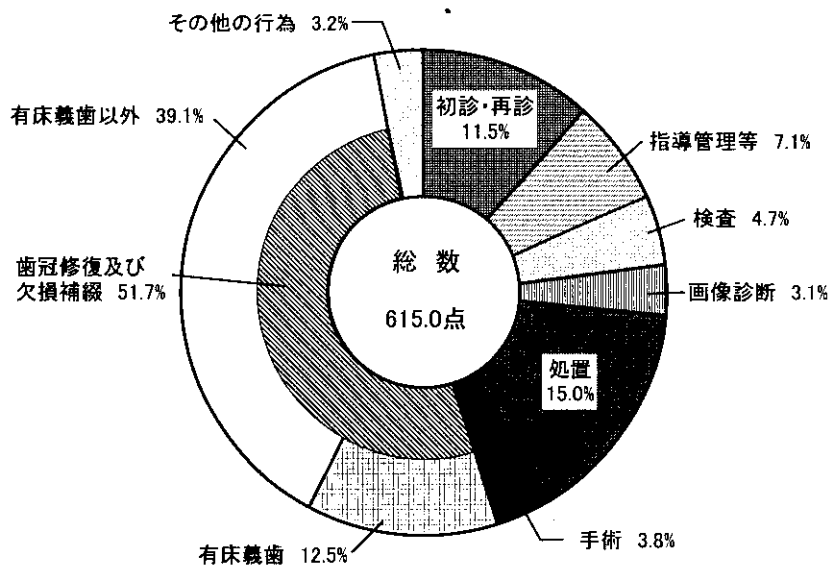
1件当たり日数は2.41日で、前年に比べ0.07日減少している。(表8、図7)

表8 診療行為別にみた1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

診療行為	1件当たり点数				1日当たり点数			
	平成13年	平成12年	対前年比		平成13年	平成12年	対前年比	
			増加点数	増加率(%)			増加点数	増加率(%)
総数	1480.0	1474.6	5.4	0.4	615.0	594.6	20.3	3.4
初診・再診	170.1	171.7	△ 1.6	△ 1.0	70.7	69.2	1.4	2.1
指導管理等	104.4	103.8	0.6	0.6	43.4	41.8	1.5	3.7
在宅医療	6.2	5.1	1.1	21.5	2.6	2.1	0.5	25.2
検査	69.8	74.6	△ 4.7	△ 6.4	29.0	30.1	△ 1.1	△ 3.5
画像診断	46.6	49.5	△ 3.0	△ 6.0	19.3	20.0	△ 0.6	△ 3.1
投薬	27.4	27.4	0.0	0.0	11.4	11.1	0.3	3.1
注射	1.3	1.6	△ 0.3	△ 20.3	0.5	0.7	△ 0.1	△ 17.9
リハビリテーション	0.2	0.4	△ 0.3	△ 62.3	0.1	0.2	△ 0.1	△ 61.1
処置	221.6	224.8	△ 3.2	△ 1.4	92.1	90.6	1.4	1.6
手術	55.6	58.7	△ 3.1	△ 5.3	23.1	23.7	△ 0.6	△ 2.4
麻酔	3.7	4.9	△ 1.1	△ 23.6	1.5	2.0	△ 0.4	△ 21.2
放射線治療	0.1	0.1	△ 0.0	△ 12.6	0.1	0.1	△ 0.0	△ 10.0
歯冠修復及び欠損補綴	764.6	739.0	25.6	3.5	317.7	298.0	19.7	6.6
歯科矯正	1.1	2.0	△ 0.8	△ 42.4	0.5	0.8	△ 0.3	△ 40.6
入院及びその他	7.3	11.0	△ 3.7	△ 33.9	3.0	4.4	△ 1.4	△ 31.9
(1件当たり日数)	(2.41)	(2.48)						

図7 診療行為別にみた1日当たり点数の構成割合

(平成13年6月審査分)



注：その他の行為は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」「入院」及び「その他」である。



## 6 一般医療と老人医療別にみた診療行為の状況

1件当たり点数は、一般医療 1,402.5 点、老人医療 1,963.9 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療 594.9 点、老人医療 724.0 点で、年齢階級別にみると、「80歳以上」786.9 点が最も高く、次いで「70～79歳」709.6 点となっており、「0～14歳」445.2 点が最も低くなっている。診療行為別の構成割合をみると、老人医療は、一般医療と比べて「歯冠修復及び欠損補綴」の割合が多く、「処置」「検査」の割合が少なくなっている。

1件当たり日数は、一般医療 2.36 日、老人医療 2.71 日となっている。(表9、図8)

表9 一般医療—老人医療・年齢階級別にみた診療行為別1件当たり点数、1日当たり点数、1件当たり日数

(平成13年6月審査分)

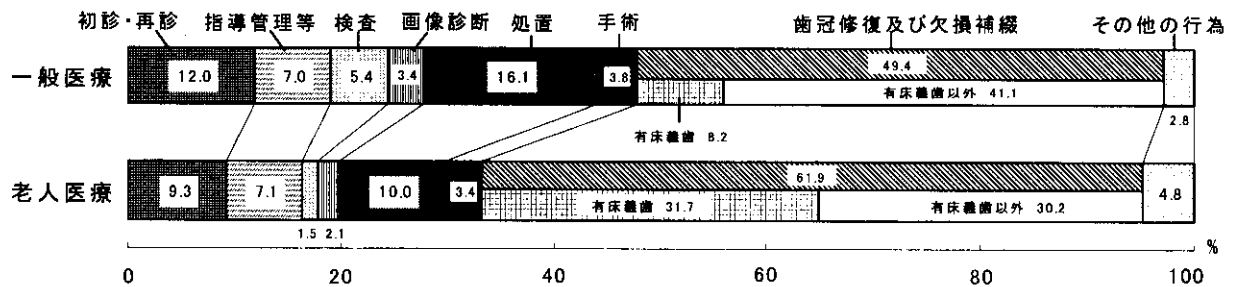
診療行為	一般医療				老人医療		
	総数	0～14歳	15～39歳	40～69歳	総数	70～79歳	80歳以上
	1 件 当 た り 点 数						
総初指	1 402.5	788.1	1 399.9	1 590.1	1 963.9	1 974.9	1 921.7
診 導	168.2	183.3	166.7	164.3	182.0	179.7	190.5
・ 管 理	98.9	44.1	106.3	111.7	139.0	145.0	116.0
宅 医 診	0.2	-	0.7	0.1	43.4	20.0	133.0
検査	76.4	12.4	89.9	88.9	28.9	29.6	26.2
画像診断	47.5	22.0	62.9	47.4	40.6	42.8	32.2
処置	26.9	9.1	32.0	29.7	30.9	31.9	27.0
注射	1.0	0.2	1.4	1.0	3.2	2.9	4.1
リハビリテーション	0.1	0.2	0.1	0.1	0.7	0.7	0.3
手術	225.7	92.6	250.1	253.6	196.2	213.0	132.0
麻酔	53.8	31.1	58.5	58.3	66.5	69.0	56.7
放射線治療	3.9	2.2	7.0	2.9	2.3	2.1	3.1
歯冠修復及び欠損補綴	692.4	387.6	610.2	826.6	1 216.1	1 225.9	1 178.8
歯科矯正	1.3	1.5	3.8	0.0	-	-	-
入院及びその他	6.2	1.8	10.3	5.5	13.7	11.8	20.8
	1 日 当 た り 点 数						
総初指	594.9	445.2	610.0	619.4	724.0	709.6	786.9
診 導	71.3	103.6	72.6	64.0	67.1	64.6	78.0
・ 管 理	41.9	24.9	46.3	43.5	51.2	52.1	47.5
宅 医 診	0.1	-	0.3	0.0	16.0	7.2	54.5
検査	32.4	7.0	39.2	34.6	10.7	10.6	10.7
画像診断	20.2	12.4	27.4	18.5	15.0	15.4	13.2
処置	11.4	5.1	13.9	11.6	11.4	11.5	11.1
注射	0.4	0.1	0.6	0.4	1.2	1.1	1.7
リハビリテーション	0.0	0.1	0.0	0.0	0.2	0.3	0.1
手術	95.7	52.3	109.0	98.8	72.3	76.5	54.0
麻酔	22.8	17.6	25.5	22.7	24.5	24.8	23.2
放射線治療	1.7	1.2	3.1	1.1	0.9	0.8	1.3
歯冠修復及び欠損補綴	293.7	218.9	265.9	322.0	448.3	440.5	482.7
歯科矯正	0.6	0.9	1.7	0.0	-	-	-
入院及びその他	2.6	1.0	4.5	2.1	5.0	4.2	8.5
	1 件 当 た り 日 数						
	2.36	1.77	2.29	2.57	2.71	2.78	2.44

注：1) 年齢階級の「70～79歳」には、「65～69歳」で老人保健法の適用を受ける者を含めている。

2) 一般医療、老人医療の年齢不詳はそれぞれの総数に含めている。

図8 一般医療—老人医療別にみた診療行為別1日当たり点数の構成割合

(平成13年6月審査分)



注：その他の行為は、「在宅医療」「投薬」「注射」「リハビリテーション」「麻酔」「放射線治療」「歯科矯正」「入院」及び「その他」である。

## 7 傷病分類別にみた状況

傷病分類別1件当たり点数は、一般医療、老人医療とも「歯の補綴」が最も高く、それぞれ 2,326.5 点、2,438.8 点であり、次いで「歯髄炎等」が、それぞれ 1,781.1 点、2,412.1 点となっている。

1日当たり点数は、一般医療、老人医療とも「歯の補綴」が最も高く、それぞれ855.2点、879.6点であり、次いで「顎の疾患・口内炎等」がそれぞれ807.2点、841.9点となっている。(表10)

表10 一般医療—老人医療別にみた傷病分類別1件当たり点数、  
1日当たり点数

(平成13年6月審査分)

傷 病 分 類	一 般 医 療		老 人 医 療	
	1 件 当 た り 点 数			
総			1 402.5	1 963.9
む		し	1 231.0	2 005.7
歯	髓	炎	1 781.1	2 412.1
歯	根	膜	1 541.2	2 081.0
歯	肉	炎	671.8	1 003.4
歯	周	炎	1 134.4	1 343.2
智	歯	周	1 114.9	385.6
そ	の	の	1 288.3	999.3
禱	瘡	性	619.5	574.2
顎	の	患	1 735.6	2 028.1
歯	の	補	2 326.5	2 438.8
			1 日 当 た り 点 数	
総			594.9	724.0
む		し	600.3	726.5
歯	髓	炎	588.9	643.3
歯	根	膜	497.1	612.2
歯	肉	炎	406.8	403.3
歯	周	炎	522.8	568.4
智	歯	周	494.7	199.6
そ	の	の	592.3	456.0
禱	瘡	性	336.9	288.7
顎	の	患	807.2	841.9
歯	の	補	855.2	879.6

注：傷病分類は、ICD(国際疾病分類)-10を準用した。

〔院外処方〕

8 院外処方率

医科の入院外における院外処方率は、総数で 41.5%となっており、前年(38.1%)に比べ 3.4 ポイント上昇している。これを病院・診療所別にみると、病院 45.7%、診療所 39.7%と病院の方が高く、前年に比べそれぞれ 4.8 ポイント、2.9 ポイント上昇している。

また、歯科の院外処方率は、総数で 18.9%となっており、前年(13.7%)に比べ 5.2 ポイント上昇している。(表11、図9)

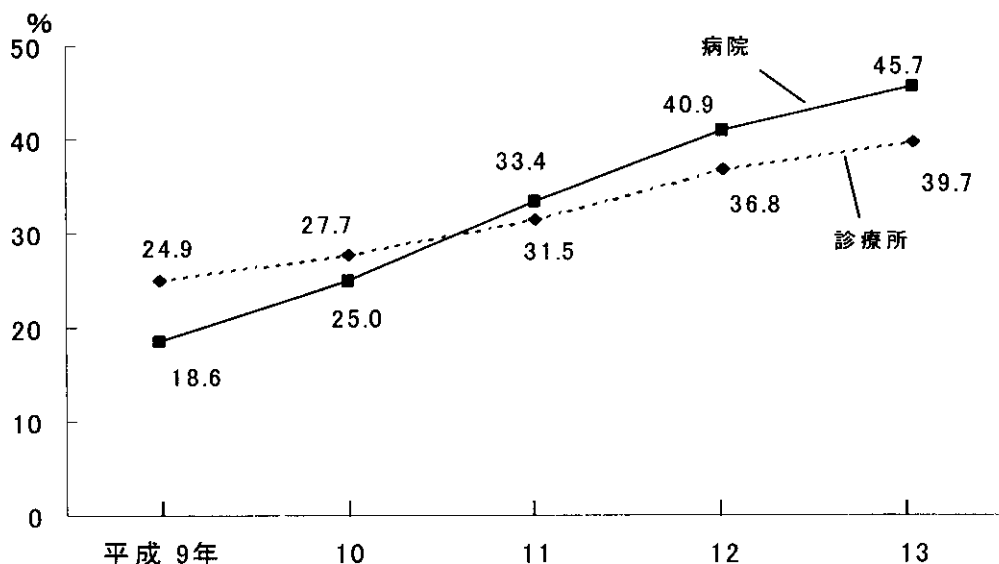
表11 医科(病院-診療所) - 歯科別にみた院外処方率

(単位:%, ポイント)	(各年6月審査分)		
	平成13年	平成12年	増減
医科総数	41.5	38.1	3.4
病院	45.7	40.9	4.8
精神病院	21.3	13.8	7.5
特定機能病院	57.5	52.3	5.2
療養病床を持つ病院	47.1	37.7	9.4
老人病院	55.6	43.1	12.5
一般病院	45.3	41.9	3.4
診療所	39.7	36.8	2.9
内科	32.5	30.4	2.1
精神科又は神経科	47.0	50.3	△ 3.3
小児科	50.3	44.4	5.9
外科	35.6	23.3	12.3
整形外科	39.0	38.5	0.5
皮膚科	51.4	46.5	4.9
泌尿器科	38.0	32.1	5.9
産婦人科	17.3	11.3	6.0
眼科	57.1	52.7	4.4
耳鼻いんこう科	55.0	57.8	△ 2.8
その他	46.0	40.3	5.7
歯科総数	18.9	13.7	5.2

注: 院外処方率とは、「処方料」及び「処方せん料」の合計算定回数に対する「処方せん料」算定回数の割合である。

図9 病院-診療所別にみた医科の院外処方率の年次推移

(各年6月審査分)



〔薬局調剤〕

9 調剤行為の状況

1件当たり点数は912.0点、処方せんの受付1回当たり点数は548.7点、1件当たり受付回数は1.66回となっている。

一般医療、老人医療別にみると、1件当たり点数は一般医療756.1点、老人医療1,283.2点となっており、受付1回当たり点数は一般医療479.6点、老人医療687.7点と、いずれも老人医療が高くなっている。

1件当たり受付回数は、それぞれ1.58回、1.87回となっている。(表12、図10)

表12 一般医療—老人医療・年齢階級・調剤行為別にみた1件当たり点数、受付1回当たり点数、1件当たり受付回数

(平成13年6月審査分)

調剤行為	総数	一般医療			老人医療			
		総数	0～14歳	15～39歳	40～69歳	総数	70～79歳	80歳以上
1件当たり点数								
総数	912.0	756.1	509.0	544.7	930.5	1 283.2	1 262.2	1 332.2
調剤技術料	231.9	199.9	189.0	152.4	222.8	308.1	295.1	338.4
指導管理料	63.7	60.2	66.1	53.4	60.7	71.9	70.5	75.3
薬剤料	615.8	495.4	254.0	338.8	646.1	902.3	895.6	918.0
特定保険医療材料料	0.6	0.5	-	0.2	0.9	0.7	0.9	0.4
受付1回当たり点数								
総数	548.7	479.6	300.3	385.4	582.5	687.7	692.5	677.5
調剤技術料	139.5	126.8	111.5	107.8	139.5	165.1	161.9	172.1
指導管理料	38.3	38.2	39.0	37.8	38.0	38.6	38.7	38.3
薬剤料	370.5	314.3	149.8	239.7	404.5	483.6	491.3	466.9
特定保険医療材料料	0.4	0.3	-	0.1	0.5	0.4	0.5	0.2
1件当たり受付回数								
	1.66	1.58	1.70	1.41	1.60	1.87	1.82	1.97

注: 1) 年齢階級の「70～79歳」には、「65～69歳」で老人保健法の適用を受ける者を含めている。

2) 一般医療、老人医療の年齢不詳はそれぞれの総数に含めている。

図10 一般医療—老人医療別にみた受付1回当たり点数の構成割合  
(平成13年6月審査分)

